



# 北山田小だより

横浜市立北山田小学校  
校長 滝川 尚美

## 給食が始まりました

校長 滝川 尚美

学校の花壇では、子どもたちが育てているゴーヤやヘチマ、サツマイモにミニトマト、ホウセンカやアサガオがぐんぐんと育っています。エネルギーに満ちた成長の季節です。6月1日に学校が再開してから1か月が経ちました。学校では、感染防止対策を取りながら段階的に教育活動を進めているところです。「密」をできるだけ避け、活動場所を「校庭」「図書館」「体育館」に分けての中休みには、思いっきり体を動かして友だちや先生と遊ぶ姿や図書館で借りる本をじっくり選ぶ様子が見られます。現在、図書館では、入れる人数を40人までに制限しています。そこで、数のカウントや貸し出し業務を自ら進んで手伝う6年生の姿もありました。集団で生活するための制限がある中でも、自分の思いを生かしながら成長していく子どもたちにたくましさを感じます。また、保護者の皆様には、個人面談にご来校いただきありがとうございました。子どもたちの様子が少し見えてきたこの時期に、ご家庭での様子やご意見をうかがえたことはとても参考になりました。今後の教育活動に生かして参ります。

今年度から実施になっている学習指導要領の理念に「より良い学校教育を通じてよりよい社会をつくる」という目標を共有し、社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む『社会に開かれた教育課程の』の実現があります。7月1日から給食が始まり、取り組める学習活動も少しずつ増えています。現状の中でどのような教育課程を構築する事が子どもたちの未来を豊かにしていくのか、With コロナの時代を生きる子どもたちの学びの在り方について考えていきたいと思ひます。今後の行事や教育活動等については、夏休み明け以降にお知らせする予定です。引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



さて、本日より給食が始まりました。臨時号でお知らせしたとおり感染予防対策を取りながらの給食ではありましたが、温かい給食を食べることができて、子どもたちは嬉しそうでした。給食どうでしたか？と尋ねると「『肉じゃが』をもっと食べたかった。」「熱々でした。」「クラスの食缶がからっぽです！」などと笑顔で答えてくれました。おいしく食べてくれたことが何よりです。給食が始まることに不安を感じている子どもたちも少しずつ慣れてくれるといいなと思ひます。



飛沫防止パーティション



当番の人数を減らすために1年生は、ワゴンを購入しました。

給食室の中には1クラスずつ入るようにしています。



### <熱中症の予防について>

6月30日(火)の朝会で、養護教諭から、熱中症の予防についての話を聞きました。こまめな水分補給、体調管理、マスクの着用の仕方等について指導をしました。朝会での話は、ホームページに掲載しますのでご家庭で話題にしてみてください。